



津山
だいすき!

わたしも
ひんむく

風呂敷で
マイバックを
作りましょう

以前に比べ、マイバックを
持って買った物をしてる人が
増えてきましたね。とても良
い傾向だと思えます。
そこでもう一歩エゴ活動!
家で眠っている不用品を再
利用してみませんか? 今で
はめっきり出番の少なくなっ
た風呂敷。この風呂敷で、小
さく畳めるマイバックが簡単
に作れます。バックなどに入
れておけば、とても重宝する
ので作り方を紹介します。

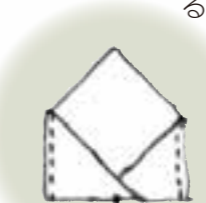
【作り方】
①風呂敷を中表にして2つに
折る



②両端が6センチ程度重なる
ように折る



③折り目を縫い、重なった部
分の中央をしつかりと縫い
とめる



④裏返してできあがり



簡単でしょ。(橋高下・女性)



わたしのおすすめ

いにしへの歴史伝える倭文織

倭文地区 歴史と文化を語る会
倭文織工房 ひとり
落 博之さん(里公文)
小林満里さん(油木上)



「倭文」という地名が付く
地域は全国に約20カ所あり、
古代より織物が盛んだった所
といわれています。平成8年に天理市の下池山古
墳で織物に包まれた銅鏡が出土しました。これが、
これまで実在の資料がなかった「倭文織」だと考
えられています。『魏志倭人伝』に記述のある卑弥
呼が中国の魏に贈ったとされる「斑布」は倭文織
の可能性が高いそうです。

5年前に油木北の奥の前1号墳からも布が付着
した状態で銅鏡が発見されました。これをきっか
けに、平成17年から幻の織物である倭文織の復元
に取り組み始めました。楮を育てるところから始

め、倭文地区に自生しているカラムシなども使
います。皮むき、灰汁取り、近くの倭文川でさらし
ていく工程の一つひとつがすべて手仕事。糸をよ
る作業が一番大変です。これを横糸にして、丁寧
に心を込めて織り上げていきますが、できあが
った織物には、とても素朴で何ともいえない風合
いが生まれます。ただ復元だけでなく、その風
合いを生かして、タペストリーや花瓶敷などの作
品を作り、皆さんにも楽しんでいただいています。
秀実小学校の校歌には倭文織が歌われていて、
5年生になると実習をします。倭文織を通して、
地域の歴史を子どもたちに伝えていきたいです。

倭文織工房 ひとり

活動日 毎週火曜日
午前中
ところ 里公文1679-1
(旧畜産診療所)
問い合わせ先 小林さん
☎57-3137



未来をひびく 津山人

「人間」を見つめて



切手をつくるアーティスト
太田 三郎さん(北園町)

切手の作品で知られるアーティ
ストの太田三郎さん。出身は山
形県鶴岡市(旧温海町)。現在は、
奥さんの実家がある北園町に居
を構え、ここ津山で芸術活動を
続けています。

津山に來られたきっかけは?
妻とは同業者で、二人とも東
京でデザイナーとして働いてい
ました。結婚のあいさつに初め
て津山を訪れた時、両親から跡
継ぎの話がされて以来、昔の町
並みが残る静かないい所だった
ので「いずれは津山へ」と自
然に思えました。

時間の要素も備えています。
そして何より美しいですよ。
それに気付いて作品化したの
が、今から25年ほど前です。
また、切手だと大きいも
のを作ることがありません。
現代美術はえてして大きいもの
を作る傾向があることに疑問も
あったので、その点も良かった
のです。



▲ノゲイヌムギ (2002.5.20. 小原)
▲ヒヨドリバナ (2002.12.23. 沼)

種の商品が多いですね
切手と種には類似性がありま
す。例えば、綿毛で飛ぶタンポポ
や翼のあるイロハカエデの種などは
遠くに運ばれていきます。また、
種はある時期が来ないと発芽し
ません。ここにも場所と時間の要
素が存在していると思います。
平成7年1月1日からずっと、
道端の雑草や庭に咲いている花の
種を毎日集めています。この作品
は、結婚記念日や誕生日祝いや
特別な日の贈り物として、依頼
があれば作っています。東京に居
た時に比べ、津山に来てからは
制作の時間が増えましたね。
津山ならではの活動ですね。発
想はどこから?

普段の何気ない日常の中から
生まれます。人間に対する興味
というか、関心というか、人間
のすることを見届けたいとい
ふ。また津山では、11月の県民文
化祭で、商店街を使って展覧会
をする計画があります。ぜひ、
ご来場ください。
太田さんの作品は、何気ない日
常の出来事がどれもどこかでつ
ながっていることを、そっと教
えてくれているようです。